

monthly(?)

IWANAMI Lab.

今月号も駆け抜けるぜ！
(更新遅くなつてごめんね)



TOPIC :

講習会 / 岩波研旅行 / 学会発表 / カヌー / 入札ゲーム

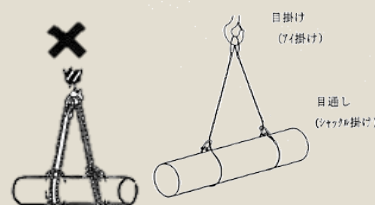
2014.6~8
岩波月報 @ 岩波研究室

玉掛け・クレーン・研削砥石講習会

岩波研究室では実験によってクレーンや研磨機を使用します。実験でそれらを使用・取り替えるためには講習会を受けて修了しなければなりません。今回修士1年の3人は3つの講習会を受けてきました。

玉掛け

吊る際、荷を固定するための資格です。玉掛けをしっかりとしていないために起こる事故が毎年たくさんあります。そのため安全確認を何度も行い吊ります。森木の合言葉は「しぼりたて」。



<http://www.cranenet.or.jp/index.html>

クレーン



床上操作式クレーンを使って荷を吊り上げます。これで実験で使う重たい供試体もすいすいと運びちゃいます。クレーンも玉掛けと同様に事故が多いため、安全には注意して作業します。写真は西脇がクレーンを操作して荷を吊り上げているところです。とても繊細に、そしてセクシーに操ってます。

研削砥石

グラインダーや研磨盤を取り替える際に必要な資格です。金具に表裏があったりと普段使っている上では分からないことばかりでした。早坂がめっちゃめっちゃうまいです。



http://mgt.nssmc.com/gikun/g_14.html

岩波研旅行!!

- 旅行のコンセプトは「運動不足の解消」
- 旅の日程は以下の通り

タイムテーブル	
一日目	6/21 (土)
8 : 30	レンタカーを借りて緑が丘へ
9 : 00	緑が丘集合・出発
10 : 00	SA
11 : 30	昼食@小作 (ほうとう)
12 : 30	出発
13 : 30	リゾート・イン・愛到着
14 : 00	バドミントン練習・ダブルストーナメント
17 : 00	終了
18 : 00	BBQ開始
19 : 30	BBQ終了, 入浴
21 : 00	飲み会
24 : 00	就寝?
二日目	6/22 (日)
7 : 00	起床
7 : 30	朝食
8 : 30	宿出発
9 : 00	静山荘フィッシングエリアにてわかさぎ釣りに出発
12 : 00	わかさぎ釣り終了&わかさぎてんぷら実食 &持ち込みの軽食
13 : 30	出発
15 : 00	SA
18 : 00	緑が丘到着
18 : 30	レンタカー返却

- 今回の旅行では山中湖にある「リゾート・イン・愛」さんで宿のお世話になりました。
- 初日は昼食にほうとうを食べて、これからの運動に備えます。



有名ほうとう店
「小作」の前で
ポーズをとる山田

千々和先生
なにやら熱弁



岩波研旅行!!1日目!!

- 宿に着いたら体育館でバドミントン!



- その後はBBQ!



酒を飲みつつ、もりっきーの女子力をみんなで堪能しました



- 飲み会の最初にバドミントンで負けた2ペアに罰ゲーム!



ウィスキー一気飲み罰ゲームをさせられる、教授助教、山田早坂ペア...すかさず、「甘いものでお口直しを」と差し出されたオレオを食べて→



- オレオ被害者インタビュー

岩波先生「わさびなんて入ってなかったよ。」

千々和先生「完全に騙された。ショック！」

山田さん「甘いものかと思ったら、なんか辛かった。辛い。」

早坂「ざまあ」

- オレオわさび味の作り方



市販のオレオを、パカッと開けて、クリーム削って、チューブわさび入れて、蓋すれば完成!!

岩波研旅行!!2日目!!

。曇り空の中、山中湖でわかさぎ釣り！



赤虫という
何かの幼虫
をえさに釣
ります！



釣れたのにな
んだか嫌そう
なMaiさん



船酔いする
早坂



西脇が超大物を釣
りました！
(わかさぎではあ
りません)



たった二匹をみんな
で一口ずつ...
それでもなんか楽し
そうなやつが一人



今回10人いて釣れたの
はなんと二匹!!
それでもてんぷらにし
て食べます!!



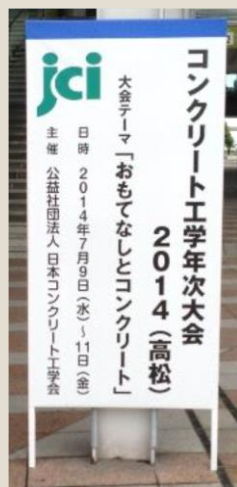
今回のわかさぎ釣りについては完全に時季外れの企画
でした!!!幹事として大変申し訳ないです (M1一同)

はやさかJCIで発表!!

- 初めての学会発表で、しかも研究室から一人で行くことになり、かなり緊張と不安でいっぱいでした。発表自体は緊張しても仕方ないと思い、開き直ってそれっぽく発表したらなんとかなりました。
- 今回のJCIは香川の高松で行われたのでうどん屋さんにはかなり行きました。とにかく観光も出来て、他の研究者の方から有意義なアドバイスもただけて、修士論文研究に向けてのモチベーションがかなり上がった良い学会参加となりました。



高松駅に到着



今回のJCIのテーマは...



うどんとてんぷら



カルボナーラうどん



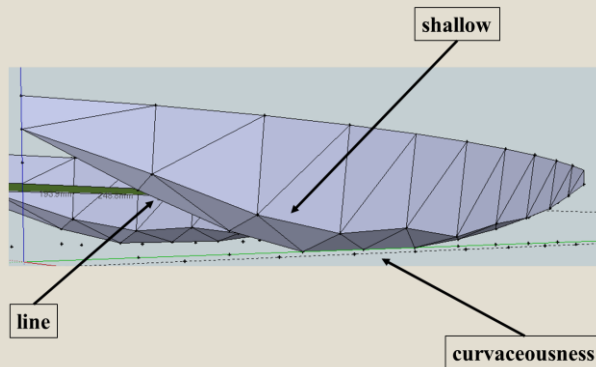
ざるうどん

カヌー ①

前回の月報ではカヌーの形状を決めました。今回は実際のカヌーの作成から大会当日までの様子を振り返ります。

本設計

本番のカヌー用に設計を再考しました。魚を彷彿とさせるようなセクシーな曲線美がたまりません。前回の月報にもあったシャローとラインも備わっています。(7/17)



切り出し



設計から断面を切り出していきます。カヌーを軸方向に10等分するイメージで9枚の木枠で設計の断面を再現しました。この頃から大即研のメンバーも合流。二羽研の進み具合に焦りを覚える。(7/29)

型枠組立

切った断面と背骨をくっつけその周りをラワン板でつなぎます。仕上げに養生テープを型枠に巻き完成です。美しい曲線が出来上がりました。(8/1)



カヌー ②

打設

作成した型枠にモルタルを打設します。配合は作りおき製のフライアッシュ入りの繊維補強モルタル。そして水は海水を使っています。エコですね。悪戦苦闘しながらも終了。濡れたウエスを敷いて養生します。(8/6)



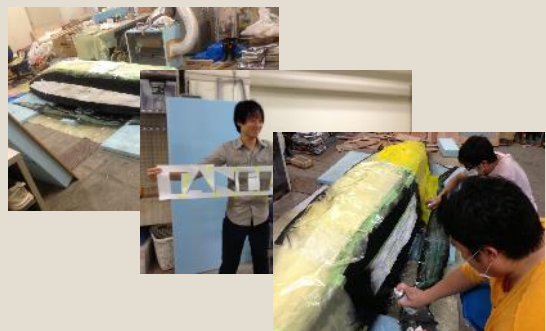
部品作成



脱型後、カヌー先端に浮力材（発泡スチロール）と引き上げ用の金具をつけました。また同時に当日使用するオールも余った板で作りました。タイイボジツマデニオワルカナ… (8/15)

塗装

極めつけは塗装。カヌーに色を塗って自分たちのアイデンティティを見せつけちゃいます。白と黒を基調とした、まるでひまわりの種のようなデザイン、そしてその由来は次のページにて。(8/19)



カヌー ③

前期最後の岩波研ゼミ。ゼミの発表担当は修士1年。西脇・早坂と発表をする．．．が、森木がいない。そう、森木は1時間の遅刻。

ゼミ開始1時間後、森木が颯爽と到着。謝罪したりとテンパりながらも自分の発表を始めようとする。森木のテーマは「種々の環境を受けるコンクリートの物質移動抵抗性に関する研究」。そのテーマがスクリーンに映しだされて発表が行われた。

森木の第一声、「それでは“たねだね”の環境を受k．．．．ん？しゅしゅ？たねだね？私今なんて言った？笑 たねだね？www ギャハハハッ！！！」。笑いの神が自分自身に降りてきた瞬間だった。自分でボケて自分で笑い出した。自己消化した。その日はずっと森木のターンだった。今日も世界は平和だな、と思った。

そんなこんなで出来上がったカヌーがこちら！！！！

その名も、**TANEDANE** (タネダネ)



カヌー大会当日

- 埼玉県荒川調整池である「彩湖」で大会は行われました。
- 大会当日は大方の予想を裏切った晴れ渡る青空が広がり、カヌーが転覆しても安心な暑さでした。
- 岩波研大即研の合同チームのカヌーは予選をタイムアウトにより通過できず、敗者復活戦に希望を託すのみとなりました。
- 敗者復活戦ではなんと！タイムアウトにならずにゴールすることができ、もう正直これだけで満足、とカヌーの漕ぎ手は満足そうでした。
- 西脇リーダーの第一回コンクリートカヌーコンセプト決定会において、「記録よりも記憶に残るカヌーを」というお言葉を頂きましたが、その通りの結果にみな満足でした。
- 大満足のカヌー大会でしたが、カヌーに関して欠点を挙げるとすれば、「重い」「直進性の皆無」「底が深くて漕ぎにくい」などといったところでしょうか！
- 来年はぜひ三人くらいで持ち上げられる、細身のカヌーを作りましょう！



レース前に漕ぎ手のいなりと早坂が漕ぐ練習息が合ってません



カヌーが重すぎて絶望している岩波研と大即研の面々



二羽研安田に押し出されて発進するわれらがTANEDANE



レースが終われば学校に送り返されます



みんなに見守られながら、右往左往しつつも何とか進む

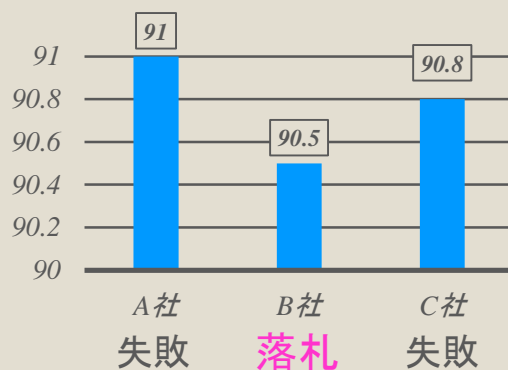
岩波研大即研初のカヌー大会参加お疲れ様でした！二羽研も手伝ってくれて助かりました！



入札ゲーム について

研究室学生全員が発注者になりきり、仮想の案件を受注していくゲームです。発注が複数の場合は入札額の低い発注者が工事を受注することになります。そのため「できるだけ低価格で受注し、かつ利益を生む」ことが求められます。例えば下表のような案件がある場合、工事費＋入札経費は90億円のため90億円以上で入札し、その差分が利益となります。下図ではA・B・C社が入札し最低価格で入札したB社が落札したこととなります。B社は90.5億円で落札したため「 $90.5 - 90 = 0.5$ 億円」が利益となります。一方、A・C社は落札できなかったため入札するための経費である入札経費の1億円分が損失となります。

工事名称	地域	純工事費	入札経費
〇〇ダム堤体工事	全国	89億円	1億円



研究室の入札ゲームでは各社の技術力や地域性、工事難易度などによって各社の工事費は異なります。各社の思惑が交差し、時には談g…も起きるとかなんとか。あの人のあんな一面も見れるかもしれません。

次のページでは各社の概要を説明するよ。

入札ゲーム 各社紹介

各社ロゴ



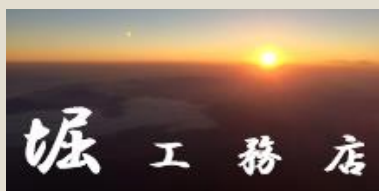
- ① 社名 (フリガナ/English)
- ② 執行役員
- ③ 地域
- ④ 会社説明
を紹介しちやいます。

- ① M.T.O (エムティーオー/MTO)
- ② 篠原・Mai
- ③ 北日本
- ④ 努力と挑戦を続け、建設業を通じて日本に驚きと安心を与え続けるチームを目指します。

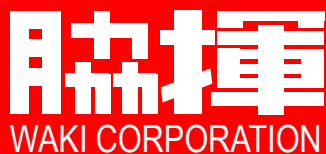


Sanamigumi

- ① 早奈美組 (サミグミ/SANAMIGUMI)
- ② 野村・山田
- ③ 関東
- ④ 「明るく元気で重労働」をモットーにゲームで負けても勝負で勝ちます。“正義は社長にあり”



- ① 堀工務店 (ホリコムテン/HORIKOMUTEN)
- ② 堀・大塚
- ③ 中部
- ④ 平均年齢最小の若さを感じさせない堅実な会社経営を心がけてます。“自然の恵みを最大限に、自然の脅威を最小限に”



- ① 脇揮 (ワッキ/WAKKI)
- ② 西脇
- ③ 関西
- ④ 人がやらないことをやり、日本社会ひいては全世界に貢献します。セクシーに。



- ① 坂森建設 (サカモリケンセツ)/SAKAMORIKENSETSU)
- ② 早坂・森木
- ③ 南西日本
- ④ とりあえず楽しければ良いので、楽しめなくなった時が坂森建設の終わりです。“いつも心に酒を”

来月号は決算発表をするよ。お楽しみに。